

報道関係者 各位



浅草 ^{まつちやましようでん} 待乳山聖天(本龍院)において

浮世絵展を開催(入場無料)

平成 29 年 9 月 16 日～10 月 4 日



江戸時代、隅田川は、江戸の交通・物流の要でありました。またその川沿いには、多くの名所が散在し、人々の観光・レクリエーションの場でもありました。

隅田川のほとり、浅草の地に聳える待乳山は、大聖歓喜天(聖天)様をお祀りする霊山として、1400年以上の歴史を有しています。人々の篤い信仰を集めるとともに、特に江戸時代当時は風光明媚な名所としても、つとに有名でありました。

この待乳山を望む作品を中心に、隅田川関連の多くの浮世絵を展示させて頂き、また北斎の「隅田川兩岸一覽」をもとに名所をご紹介し、周辺地域の歴史なども紹介いたします。

日本人の心の歴史を伝えられるような展覧会を目指しましたので、多くの方々にご覧頂ければ幸いです。

<実施概要> 浮世絵展 [一 待乳山聖天と隅田川 一]

期 間 2017年 9月 16日(土)～ 10月 4日(水) (マスコミ関係者様 内覧会 2017年 9月 15日(金))

時 間 午前 9時 30分 ～ 午後 4 時

場 所 待乳山本龍院 信徒会館大広間特設会場および 境内

主 催 待乳山本龍院(浅草寺一山支院)

共 催 聖天町会

協 力 浅草寺 すみだ北斎美術館 猿若町会

後 援 台東区 台東区教育委員会 浅草観光連盟 馬道地区町会連合会

<イベント>

9/16 開白法要(オープニングセレモニー)

囃子大倉流大鼓方能楽師 大倉正之助氏と当山僧侶による声明のコラボ
吉原狐社中の皆様による「吉原の狐舞ひ」

9/17・10/1 浅草寺教化部学芸員、公益財団法人禅文化研究所研究員
藤元裕二氏によるギャラリートークを開催。

9/20 開山会大法要、参道においてお抹茶の接待がございます。(有料)



<問い合わせ先>

待乳山聖天(本龍院) 受付: 9時～16時まで

〒111-0032 台東区浅草 7-4-1 Tel: 03-3874-2030 Fax: 03-3874-5280

Mail: honryuin@matsuchiyama.jp URL: <http://www.matsuchiyama.jp/>

待乳山本龍院について

浅草寺一山支院のひとつで、寺院名は「本龍院」です。本尊が大聖歓喜天（聖天様）であることから、通称「待乳山聖天」として親しまれています。待乳山は、推古天皇の3年9月20日、浅草寺観世音ご出現の先瑞として一夜のうちに湧現した霊山で、そのとき金龍が舞い降り、この山を守護したと伝えられています。その後推古天皇の9年夏、この地方が大旱魃に襲われたとき、十一面観世音菩薩が悲愍の眼を開き、大聖歓喜天のお姿となって現れ給い、天下万民の苦悩をお救いになったと記されています。境内各所には、聖天様の功德、健康・財運・家庭円満のシンボルである「大根」と「巾着」のモチーフが至る所に印され、本堂では、毎日多くの参詣者が大根をお供えしています。



本堂



スロープカー



東都名所 真乳山見晴之図

展示作品について

※浮世絵 待乳山本龍院所蔵の広重等の数多くの作品を展示致します。

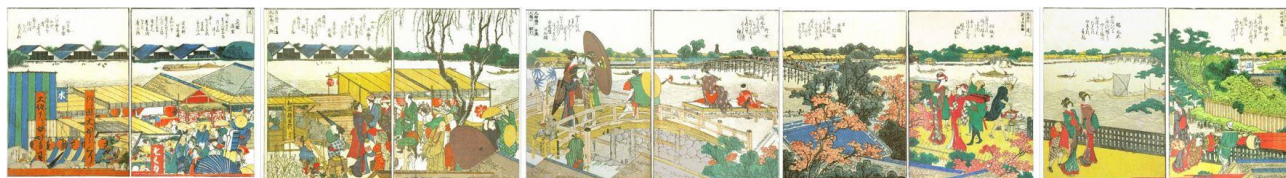
※葛飾北斎/『隅田川兩岸一覽』

『隅田川兩岸一覽』は、隅田川を江戸湾から浅草へ遡る形で名所、風俗、季節の流れをダイナミックに表現しています。原本は和綴本ですが、本展では、パネル上につなげてパノラマとし、解説や古地図、写真、他の浮世絵等を散りばめて、お楽しみ頂きます。

※歴史パネル

待乳山周辺地域の歴史をまとめたパネルを、ロビーに展示いたします。

隅田川兩岸一覽



前回の浮世絵展
大広間特設会場の様子



<待乳山聖天(本龍院) アクセス>

〒111-0032 台東区浅草 7-4-1 TEL.03-3874-2030

Mail:honryuin@matsuchiyama.jp

最寄駅：東京メトロ銀座線、都営浅草線、
東武スカイツリー線 各線浅草駅より徒歩10分

